

2018年2月1日

各 位

上場会社名 株式会社 メガチップス
 代表者 代表取締役社長 高田 明
 (コード番号 6875)
 問合せ先責任者 専務取締役執行役員財務本部長 藤井 理之
 (TEL 06-6399-2884)

業績予想の修正及び米国連邦法人税の税率引き下げに伴う 繰延税金負債の取り崩しに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2017年10月27日に公表いたしました2018年3月期連結業績予想値を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2018年3月期連結累計期間におきまして、米国連邦法人税の税率引き下げに伴う繰延税金負債の取り崩しを行うこととなりましたので、あわせてお知らせいたします。

記

● 通期業績予想の修正について

2018年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2017年4月1日～2018年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	85,000	1,700	1,500	1,000	46.19
今回修正予想(B)	87,000	2,100	1,700	1,600	73.78
増減額(B-A)	2,000	400	200	600	
増減率(%)	2.4	23.5	13.3	60.0	
(ご参考) 2017年3月期 実績	67,438	1,926	994	△947	△44.14

業績予想修正の理由

2018年3月期通期の連結業績予想につきましては、主にゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)の需要が当社前回想定を上回る見込みとなったこと等を踏まえ、前回発表の売上高及び各利益を増額修正いたします。

また、米国において税制改革法が2017年12月22日に成立し、連邦法人税率が現行の35%から2018年より21%に引き下げられることとなったため、繰延税金資産及び繰延税金負債の再評価を行っております。

主なものとして、12月決算の子会社との連結調整により発生する繰延税金負債の取り崩しにより、2018年3月期の通期連結決算において、法人税等調整額として5億3千7百万円を利益計上する予定となりましたので、あわせて、親会社株主に帰属する当期純利益を上記のとおり修正いたします。

※ 将来に関する記述等についてのご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び本資料の発表日現在において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と大きく異なる可能性があります。

以上